

スクラム

7・8月の生活目標

- 自分の行動に責任をもとう。
 ・課題を最後までやり遂げよう。
 ・人の気持ちを察して行動しよう。

1学期のまとめ

1学期のまとめの月である7月になろうとしています。昨日、期末考査が終わり、夏の暑さで体調を崩してしまわないか心配しています。

期末考査に向けて集中して学習に取り組むことができたでしょうか。家庭学習を充実させるための「ゼロメディア運動」では、メディアの利用方法を見直し、上手に時間を活用することができたでしょうか。中間考査の時に比べて、粘り強く学習に取り組む姿や、「ライフ」に記入した学習計画表に沿って学習を進めている姿等が多く見られ、学習意識が高まってきたように感じ、うれしい気持ちになりました。定期考査は、日頃の学習の成果を確認することができます。結果を振り返ることによって、1学期の学習内容の定着を図りたいものです。

来年は、上級学校への受検を迎える学年になります。計画を立て、実行し、結果を振り返る。地道な作業ではありますが、これらのことを自主的・継続的に、家庭学習でできるようになってほしいと思います。

さて、7月4日(月)から「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」が実施されます。普段の学校生活では体験できない活動を通して、働くことの大変さや大切さを知り、困難なことに出会っても、積極的に立ち向かっていく心と態度を身に付けてほしいと思います。充実した活動になるように学年担当が全力でサポートしていきたいと思っています。ご家庭でも、心身両面からの支援をお願いいたします。 3組担任

7月の行事予定

- 1日(金) 海岸清掃予備日
- 3日(日) 市一斉清掃
- 4日(月) 学納金口座引落
「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」(～8日)
- 6日(水) 西條デー
- 8日(金) 漢字検定
- 13日(水) 市中学校音楽会(吹奏楽部)
祇園祭(～14日)
- 14日(木) ふるさと氷見に親しむ日(午後放課)
西條デー
- 15日(金) 大掃除
- 16日(土)～17日(日) 県選手権大会
(水泳、バスケットボール、ハンドボール、バレーボール、バドミントン)
- 17日(日) 県吹奏楽コンクール
- 18日(月) 海の日
- 20日(水) 地区生徒会、給食最終日、
保護者会(14:00～)
- 21日(木) 保護者会(9:20～)
- 22日(金) 終業式、受賞伝達式、西條デー
- 23日(土)～24日(日) 県民体育大会中心会期、通信陸上
- 30日(土) 中部日本吹奏楽コンクール富山県大会

栄光の記録

- 高岡地区中学校選手権大会
バスケットボール女子 2位
ハンドボール男子 1位
ハンドボール女子 3位
バレーボール女子 3位
バドミントン女子 個人 2位 Y.A
- 県選手権大会出場者
女子バスケットボール部
男子ハンドボール部
女子ハンドボール部
女子バレーボール部
バドミントン女子 個人 Y.A
女子卓球 個人 S.K
男子水泳 50m自由形 K.H
男子水泳 100m自由形 K.H

県選手権大会出場
おめでとうございます！ 祝

～学校生活の様子～



「社会に学ぶ『14歳の挑戦』事前学習



受賞伝達式

「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」のご協力をお願いします！

望ましい職業観を養い、自分の将来に目を向けていく機会として、7月4日(月)からの5日間、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」が実施されます。校区内にある多数の事業所にお世話になります。「しおり」に詳細が書かれていますのでご覧ください。特に、下記のことにご留意いただきますようお願いいたします。

- ・欠席や遅刻をする場合は、保護者から事業所と学校の両方へご連絡ください。
- ・服装、持ち物、昼食、その他の注意事項については事業所によって異なりますので、生徒が持っている「しおり」でお確かめください。
- ・一部の事業所では定休日で活動しない日があり、その日は学校へ登校することになっています。
- ・7月4日(月)から7月8日(金)まで、給食はありません。弁当を持たせてください。
- ・「しおり」の活動日誌に保護者のコメント欄があります。毎日、記入をお願いします。
- ・裏表紙の出勤簿に毎日の押印確認をお願いします。
- ・活動終了後は、しおりの20ページにある保護者用アンケートの回答にご協力をお願いします。

※7月11日(月) 締め切り

～マナー講座を終えて～

<p>僕は、マナー講座で学んだことが2つあります。一つ目は、第一印象は3秒から7秒の間で決まることです。そのために、挨拶や礼儀をしっかりしようと思いました。二つ目は、表情がとても大切であるということです。今はマスクをしているので、目まで笑顔でなければ相手に伝わらないことがわかりました。今回学んだことを生かして、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」も頑張りたいと思います。</p> <p>1組 K.K</p>	<p>会社「世の中をよくするためにある」という言葉が印象に残りました。私は、会社はお金を稼ぐために行くのだと思っていましたが、「世の中をよくするためにある」という意味を知り、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」が楽しみになりました。また、挨拶を大事にしたいと思いました。挨拶が明るい人はさわやかな印象を受けるので、私も少しでもよい印象を与えられるようにしたいと思いました。</p> <p>2組 S.Y</p>
<p>僕は、マナー講座を終えて、第一印象や挨拶の姿勢等、基本的なことの大切さを改めて学びました。「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」では、事業所の方々に「西條中学校はとてもいい学校だ」と思っていただけに、挨拶をしっかりしようと思いました。</p> <p>1組 K.K</p>	<p>マナーや挨拶などは本当に大切であり、必要なことだと思いました。社会に出ると、必ずよい姿勢で挨拶やお辞儀をしなければなりません。「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」での事業所の方に、「西條中学校の生徒は礼儀正しいな」、「来年の受け入れも楽しみだな」と思っていただけに、マナーを守り、礼儀や態度をしっかりしたいと思います。</p> <p>2組 H.K</p>
<p>私は、マナー講座で挨拶とマナーの大切さを学びました。挨拶で第一印象が決まるので、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」では、元気で明るい挨拶をしようと思います。人と人が対面して、3秒から7秒の間に第一印象が決まることを知って、表情や姿勢、礼儀、挨拶の仕方を意識して、これからの学校生活に生かしていきたいと思いました。</p> <p>1組 T.A</p>	<p>今回のマナー講座では、普段の学校生活では教えていただけないことを教えていただきました。普段している挨拶ですが、姿勢や声のトーン、表情など、様々な細かいことを意識しなければならないのは大変だと思いました。同時に、社会人は常にこのようなことを意識していることを知り、尊敬の気持ちを抱きました。僕も、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」で少しでも社会人に近付けるように頑張りたいと思います。</p> <p>3組 K.T</p>
<p>マナーとはどういうものか学びました。相手の立場を理解したり、自分が行動や表現をして相手に伝えたりすることは難しいけれど、第一印象がよくなるように、笑顔をつくったり、表情を豊かに会話したりすることができるようになりました。また、お辞儀の方法も学びました。お辞儀をするときは、胸を上げ、おしりを下げるとよいと学びました。学校行事でお辞儀をすることがたくさんあるので、しっかりと練習をして相手が気持ちよくなるようなお辞儀をしたいです。</p> <p>1組 Y.M</p>	<p>社会に出て行くために大切なことは、第一印象であることがわかりました。第一印象は、3秒から7秒の間に、見た目が中心に決まることがわかりました。また、声のボリュームや挨拶の姿勢が大事だということもわかりました。これから「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」に行く際や、社会に出る際には、今回のマナー講座で学んだことを生かして、周りの人とよりよい関係をつくっていききたいです。</p> <p>3組 N.E</p>
<p>今までは挨拶をするときにお辞儀を意識していませんでしたが、マナー講座を受けて、体はまっすぐにして、1.5m先を見てお辞儀をするとういことがわかりました。僕は、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」で、氷見警察署に行きますが、今日教わったことを忘れずに頑張りたいと思います。また、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」だけでなく、普段から地域の方にも元気よく挨拶をしようと思いました。</p> <p>2組 O.S</p>	<p>私は、第一印象がよくなるように、姿勢や表情、話し言葉や礼儀に気を付けたいと思いました。特に、話し言葉は、お世話になる事業所の方々に失礼のないよう、国語の授業で学んだ敬語や、松崎さんに教えていただいたお辞儀の仕方等に気を付けたいです。また、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」だけでなく、普段の生活でも生かせるように頑張りたいと思いました。</p> <p>3組 H.K</p>
<p>マナー講座を終えて、第一印象は3秒から7秒の間で決まることを知り、とても驚きました。最初の挨拶で印象はほとんど決まることが分かったので、しっかり笑顔で挨拶できるようにしようと思いました。また、今はマスクを付けているので、口角を上げるだけでなく、しっかり笑顔を作ることを意識したいです。「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」でお世話になる保育園でも、園児や先生方により印象を与えられるように頑張りたいと思います。</p> <p>2組 O.H</p>	<p>今日のマナー講座では、挨拶をする意味や、挨拶の仕方を学ぶことができました。特に、第一印象は3秒から7秒の間に決まることや、お辞儀をするときのテンポなどを学ぶことができてよかったです。松崎先生の足音から、「優しい方だろうな」と感じたことで、視覚と聴覚で第一印象が決まることについて、とても納得しました。「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」では、消防署で学ぶためにふさわしい礼儀を意識し、心地よい挨拶ができるように心がけたいです。</p> <p>3組 H.M</p>